



大淀中だより

学校教育目標「自主・自律の態度と共生の心を育成する」

京都市立大淀中学校

学校だより

令和8年(2026)8月28日

校長 塩見 登

学校教育力向上に向けたアンケート結果(保護者)

7月に行われた三者懇談の時期に学校評価アンケートをすぐーにて配信させていただきました。前年度から、すぐーでの回答を導入し、今年度も240名の皆様にご協力いただくことが出来ました。大変ご多忙の中、ご協力いただき誠にありがとうございました。この結果につきましては、学校運営協議会・教職員と共有し、今後の学校改善につなげて参ります。生徒アンケートの結果につきましては、次号以降でお伝えいたします。

*令和7年度後期より3%以上(↑) *令和7年度後期より3%以下(↓) *数値は「よくあてはまる」「あてはまる」と回答した人数をあわせた割合になっています。

設 問	R7	R8
①子どもは安心して楽しく学校に通っている	86%	85%
②学校の雰囲気がよく、生徒がいきいきと活動している	89%	91%
③学校の様子が、学級・学年・学校だよりやホームページなどでよく分かる	90%	91%
④学校は、生徒の人間性や人権を尊重した接し方ができている	91%	95%↑
⑤学校は生徒指導上の問題を見逃さず対応できている	87%	89%
⑥学校は、保護者からの連絡や相談に迅速且つ適切に対応している。	95%	96%
⑦学校行事の時期は適切である	94%	94%
⑧学校では、楽しく、わかりやすい授業が行われている	82%	85%↑
⑨子どもには基礎的・基本的な知識や技能、学力がついてきていると思う	64%	64%
⑩子どものことについて、先生と気軽に相談できる	88%	84%↓
⑪子どもの家庭学習習慣は定着し、自学自習ができている	40%	41%
⑫家庭では学校の話題など、子どもとコミュニケーションが図れている	85%	80%↓
⑬子どものよいところをほめるなどして、自信を持たせるようにしている	89%	91%
⑭家庭では社会のルール、規範意識の高揚に努めている	96%	95%
⑮子どもは家庭では早寝・早起きに心がけている	62%	65%↑
⑯子どもと将来の夢や生き方について、できるだけ会話している	84%	88%↑
⑰子どもは、朝ご飯を毎日きちんと食べている	87%	89%
⑱ケータイ・スマホ・メールなどの使用ルールを決めている	60%	70%↑
⑲子どもは朝夕の検温など健康観察をしっかり行っている	31%	37%↑
⑳子どもはハンカチを携帯している	44%	49%↑

□□□■ 学校生活について □□□□

①～⑦の項目について、概ね90%以上の肯定的ご意見を頂くことができ、特に「学校は、生徒の人間性や人権を尊重した接し方ができている」に高評価をいただいています。2学期以降も継続発展させていくことを大切にしていきたいと思えます。反面、「子どもは安心して楽しく学校に通っている」の項目については若干ではありますが肯定的意見が減少しています。教育の基盤は、教職員の生徒理解にありますので、この結果を重く受け止めます。生徒一人ひとりのことをしっかり見ていきながら今後の教育活動に取り組んでいきたいと思えます。「学校の様子が、学級・学年・学校だよりやホームページなどでよく分かる」の項目については、多くの方々に肯定的意見をいただいております。本校の学校ホームページにつきましては日々更新しており、日々のアクセス数は京都市でトップクラスになります。「大淀中学校」で検索していただき、活動の様子をご覧いただきたいと思えます。

□□□■ 学習面について □□□□

「子どもには基礎的・基本的な知識や技能、学力がついてきていると思う」「子どもの家庭学習習慣は定着し、自学自

習ができてい」の項目において低い数値を示しています。しかし、「学校では、楽しく、わかりやすい授業が行われている」の項目が昨年度より少し改善しています。その理由として、京都大学に参画していただき「パフォーマンス課題」という授業研究を行って3年目になります。これは、様々な知識やスキルを統合して使いこなすことを求めるような複雑な課題です。知識をただ暗記するのではなく、知識を活用することを目的としています。生徒の学習に対する意識を向上させるための授業改善を目指している成果が出てきたと考えています。良い授業の追求は、我々教員の永遠の課題です。

□□□■家庭生活について■□□□

⑮～⑳の項目で数値が向上しています。特に「ケータイ・スマホ・メールなどの使用ルールを決めている」の項目では、大きく改善されています。世界を見渡せば SNS の規制を国単位で定め始めているケースもあります。夏休み期間中に小中の教職員が集まり外部講師をお招きして SNS に関しての研修会を実施しました。講師のメッセージに“子どもたちは、自分で止めることが出来ない状況やケースがある。大人が規制をかけることで自制できることを望んでいる子どもたちもたくさんいる”という言葉がありました。子どもたちは、自由に使いたいと思っている一方で大人に見守ってほしいと思っているという面も持っていることを確認できた研修会となりました。⑱の項目の改善からすでに本校の保護者の皆様は実践されているということが現れている結果になります。

この日に向けて（夏季大会・コンクール）

夏休み直前から夏休み期間中に夏季大会と吹奏楽部のコンクールが開催されました。暑さにも負けず、熱く全力で取り組みました。

【京都府大会出場】

（水泳部）●I さん（3-3） 男子 個人メドレー 自己記録更新

（陸上部）●Y さん（2-4） 砲丸投げ

【京都市大会の主な結果】

（男子ソフトテニス部）【個人戦】●3-3T さん・3-3T さん ベスト16

●3-2K さん・3-5M さん 京都市大会2回戦敗退

●3-4N さん・3-4A さん ブロック予選3回戦敗退

●3-2K さん・3-5M さん ブロック予選2回戦敗退

●3-5K さん・3-4T さん ブロック予選2回戦敗退 ●3-2T さん・3-4T さん ブロック予選2回戦敗退

●2-2K さん・2-3H さん ブロック予選初戦敗退 ●2-2T さん（オープン参加） ブロック予選初戦敗退

【団体戦】●1回戦敗退

（女子バドミントン部）●団体 ベスト8進出

●M さん（3-5）O さん（3-3）●O さん（3-5）K さん（3-2） 1回戦敗退

●M さん（3-2）K さん（3-3）●K さん（2-3） 1回戦敗退

（女子バレーボール部）●1回戦敗退（柔道）Y さん（2-4）●1回戦敗退

（男子バスケットボール部）●1回戦敗退

（女子バスケットボール部）●ベスト8進出

（吹奏楽部）●京都府吹奏楽コンクール中学生の部 B 銀賞



～世界から淀へ（校長の独り言）～

お気づきでしょうか？昨年からのシリーズ“淀から世界へ”。今回と次回は、少し逆転の発想でお届けします。

“世界から淀へ”。私が赴任した5年前から世界各国からお客様をお呼びし、オンラインで世界の子供たちと繋がる取り組みをしてきました。今年は、少し大きな交流を企画しています。9月10日（木）11か国の方々が大淀中学校にやってきます。5時間目は、1年生の英語に。6時間目は、2年生の英語に。そして7時間目は、主に3年生の合唱練習に。そして、放課後は部活動へ。全校生徒の皆さんと交流してもらおうと思っています。来校される方々の国を紹介します。セントルシア・カンボジア・東ティモール・フィジー・バリーズ・ペルー・タンザニア・ザンビア・カーボベルデ・ルワンダです。知らない国もあるのでは？みなさん、日本のICT教育を研究するために日本にやってきました。日本語は全く分かりません。世界を知ること大切です。先生の思いとしては、日本のことを伝えてください、京都のことを伝えてください、淀のことを伝えてください。そして、来校者・大淀中学校のみなさんにとってかけがえのない出会いの場になることを願います。夢は広がります。世界から淀へ。そして淀から世界へ。この出会いを次号で報告します。